

動物看護総合実習 I

VT コース専門科目 1年 前期・後期 60時間 2単位 実習 必修

講師 友成公一 藤田圭佑 野瀬修央 倉田健

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	動物病院における動物看護・受付・診察補助業務, 動物病院において院長で医師として診察・治療, 動物病院における診察・治療, 動物園における獣医療・研究・種の保存に係る業務
学科・クラス指定等	ベテリナリーテクニシャンコース1年
学習目標	動物病院で実際の動物看護業務を体験し、身に付けた知識や技術を総合的に実践する。また、様々な職場での実習を通して、動物関連業務における広い見識を身につける。
学 び の キーワード	接遇マナー 院内コミュニケーション クライアントエデュケーション 動物看護業務
準備学習及び復習の内容・履修条件	動物医療コミュニケーション、動物臨床看護学（各論・総論）はノートを復習しておくことが望ましい。実習終了後にはレポートをまとめ担当教員へ提出すること。
授業方法	[学校系列動物の病院]内にて、実習形式で行う。
成績評価基準	実習への参加 30%、実習後の担当指導者からの評価 35%、最終回において看護業務についての評価試験を実施 35%により評価する。なお、評価試験とは筆記試験になる。
備 考	
授業回数	
1～30時間	接遇マナー（あいさつ、会釈、適切な言葉遣い、身だしなみ） 院内コミュニケーション（スタッフとのコミュニケーション、受付対応） クライアントエデュケーション（診察室への誘導、呼び出し） 動物看護業務（消毒、片づけ、院内清掃、簡単な保定）
31～60時間	接遇マナー（あいさつ、会釈、適切な言葉遣い、身だしなみ） 院内コミュニケーション（スタッフとのコミュニケーション、受付対応） クライアントエデュケーション（診察室への誘導、呼び出し） 動物看護業務（消毒、片づけ、院内清掃、簡単な保定、検査補助、調剤補助、外科手術補助、備品補充作業）